

1.事業	1.1 海水淡水化
2.事業名	1.1.5 高塩濃度海水の淡水化研究共同事業
3.キーワード	高塩濃度海水、淡水化、カタール
4.目的	<p>本事業は、平成 15 年度から 18 年度にかけて行われた「産油国向けハイブリッド方式海水淡水化研究協力事業(カタール)」のフォローアップ事業として平成 19 年度から行われているものである。</p> <p>平成 20 年度の前半に、前処理設備である MF 膜を UF 膜に交換すると共に、RO 膜も新しい膜に交換し、新しい状態での運転を開始した。</p> <p>平成 21 年度は、平成 20 年度に引き続き長期連続運転を行って RO 膜による海水淡水化装置の安定運転を確認した。</p> <p>カタール電気水会社との共同研究は、平成 21 年 12 月末にすべての研究計画を終了した。</p> <p>19 年度から本年度までの 3 年間のフォローアップ事業を通じて、高塩分濃度海域であり、かつ冬季には取水海域が断続的に時化状態となる悪条件の下における RO 膜による海水淡水化装置の連続運転法を確立した。</p> <p>本事業は、本財団の自主事業として QEWC (Qatar Electricity & Water Corporation)の協力の元に、三菱重工業(株)及び東レ(株)他との共同研究で実施したものである。</p>